



平成29年4月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年3月9日

上場会社名 株式会社ナ・デックス
 コード番号 7435 URL <http://www.nadex.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 進藤 大資

TEL 052-323-2211

四半期報告書提出予定日 平成29年3月16日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第3四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成29年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第3四半期	22,896	14.0	1,273	67.6	1,283	47.6	860	63.5
28年4月期第3四半期	20,085	7.5	759	54.4	869	54.2	526	56.2

(注) 包括利益 29年4月期第3四半期 1,030百万円 (141.0%) 28年4月期第3四半期 427百万円 (75.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年4月期第3四半期	92.37	
28年4月期第3四半期	56.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年4月期第3四半期	23,136	12,972	56.0
28年4月期	23,216	12,089	52.0

(参考) 自己資本 29年4月期第3四半期 12,952百万円 28年4月期 12,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年4月期		8.00		8.00	16.00
29年4月期		8.00			
29年4月期(予想)				9.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年4月期

第2四半期末配当金の内訳 普通株式 5円00銭、特別配当 3円00銭

期末配当金の内訳 普通株式 5円00銭、特別配当 3円00銭

29年4月期

第2四半期末配当金の内訳 普通株式 5円00銭、特別配当 3円00銭

期末配当金(予想)の内訳 普通株式 5円00銭、特別配当 4円00銭

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,300	3.4	1,210	1.1	1,300	10.3	780	8.4	83.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年4月期3Q	9,605,800 株	28年4月期	9,605,800 株
期末自己株式数	29年4月期3Q	289,288 株	28年4月期	289,088 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年4月期3Q	9,316,605 株	28年4月期3Q	9,317,217 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調で推移いたしました。企業業績や個人消費などに足踏み状態が見られました。世界経済につきましては、堅調な米国経済を中心に、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。今後の米国政策の影響、英国のEU離脱問題や新興国経済の成長鈍化などにより、先行きの不透明感が高まっております。

当社グループの主要得意先である自動車関連企業につきましては、北米を中心に海外販売が増加しており総じて堅調に推移しておりますが、円高の進行による企業業績への影響などが懸念されます。

このような経済環境のもとで当社グループは、平成30年4月期を最終年度として策定いたしました中期経営計画に基づき、接合事業に関するメーカー・エンジニアリング機能の強化、日本品質の生産設備をグローバルで提供できる体制構築など、市場のニーズ・シーズに先行ないし同期する形で事業領域の拡大とマーケットの拡大に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は228億9千6百万円と前年同四半期に比べ28億1千1百万円(14.0%)の増収となり、営業利益は12億7千3百万円と前年同四半期に比べ5億1千3百万円(67.6%)、経常利益は12億8千3百万円と前年同四半期に比べ4億1千4百万円(47.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億6千万円と前年同四半期に比べ3億3千4百万円(63.5%)のそれぞれ増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本につきましては、注力分野であるレーザ設備をはじめとする生産設備の販売が自動車関連企業を中心に増加したことなどにより、売上高は186億7千2百万円と前年同四半期に比べ29億1千6百万円(18.5%)の増収となり、営業利益は5億3千万円と前年同四半期に比べ3億9千8百万円(301.9%)の増益となりました。

(米国)

米国につきましては、前年同四半期末と比べて為替レートが円高となり円換算額が減少したことなどにより、売上高は30億8千2百万円と前年同四半期に比べ1億3百万円(△3.3%)の減収となりましたが、営業利益は付加価値の高い製品の販売が増加したことなどにより、6億9百万円と前年同四半期に比べ1億2百万円(20.2%)の増益となりました。

(中国)

中国につきましては、自動車関連企業向け自社製品の販売が増加したことなどにより、売上高は14億2千5百万円と前年同四半期に比べ2億9千2百万円(25.8%)の増収となり、営業利益は1億1千4百万円と前年同四半期に比べ7千5百万円(195.9%)の増益となりました。

(タイ)

タイにつきましては、自動車関連企業向け設備の据付が増加したことなどにより、売上高は8億7千9百万円と前年同四半期に比べ3億6千9百万円(72.6%)の増収となり、営業利益は1千1百万円(前年同四半期は3百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、231億3千6百万円と前連結会計年度末に比べ7千9百万円減少いたしました。その主な要因は、流動資産の商品及び製品の増加3億3千4百万円、その他の増加3億8千3百万円および固定資産の投資その他の資産の増加1億6千8百万円などがあったものの、流動資産の現金及び預金の減少8億3千7百万円および固定資産の有形固定資産の減少1億2千2百万円などがあったためであります。

負債は、101億6千4百万円と前連結会計年度末に比べ9億6千1百万円減少いたしました。その主な要因は、流動負債の未払法人税等の増加3億3千6百万円および賞与引当金の増加1億3千3百万円などがあったものの、流動負債の支払手形及び買掛金の減少10億8千9百万円、その他の減少1億2千4百万円および固定負債のその他の減少9千6百万円などがあったためであります。

純資産は、129億7千2百万円と前連結会計年度末に比べ8億8千2百万円増加いたしました。その主な要因は、株主資本の利益剰余金の増加7億1千2百万円などがあったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績につきましては順調な推移を示しておりますが、今後、様々な不確定要素により大きく異なる可能性があるため、平成28年6月10日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,316,071	3,478,644
受取手形及び売掛金	8,400,095	8,491,575
商品及び製品	1,353,639	1,688,018
仕掛品	519,106	551,408
原材料	549,943	579,979
その他	2,712,571	3,095,952
貸倒引当金	△30,052	△48,894
流動資産合計	17,821,375	17,836,685
固定資産		
有形固定資産	2,686,750	2,564,383
無形固定資産		
のれん	493,942	433,864
その他	1,000,801	919,582
無形固定資産合計	1,494,743	1,353,446
投資その他の資産	1,213,423	1,382,273
固定資産合計	5,394,918	5,300,103
資産合計	23,216,294	23,136,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,569,610	3,479,718
電子記録債務	3,269,972	3,258,890
短期借入金	641,678	589,628
1年内返済予定の長期借入金	90,156	90,156
未払法人税等	84,345	421,173
賞与引当金	—	133,210
役員賞与引当金	29,600	29,800
その他	1,472,074	1,347,181
流動負債合計	10,157,437	9,349,758
固定負債		
長期借入金	124,427	56,810
役員退職慰労引当金	56,775	67,610
退職給付に係る負債	34,199	33,174
資産除去債務	5,735	5,744
その他	748,007	651,680
固定負債合計	969,143	815,019
負債合計	11,126,580	10,164,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,028,078	1,028,078
資本剰余金	751,301	751,301
利益剰余金	10,077,224	10,789,620
自己株式	△159,920	△160,016
株主資本合計	11,696,683	12,408,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,002	189,639
繰延ヘッジ損益	—	29,093
為替換算調整勘定	286,124	323,420
退職給付に係る調整累計額	△38,201	1,477
その他の包括利益累計額合計	376,925	543,629
非支配株主持分	16,104	19,397
純資産合計	12,089,713	12,972,010
負債純資産合計	23,216,294	23,136,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
売上高	20,085,248	22,896,972
売上原価	16,149,838	18,258,968
売上総利益	3,935,409	4,638,003
販売費及び一般管理費	3,175,786	3,364,512
営業利益	759,622	1,273,491
営業外収益		
受取利息	2,492	1,930
受取配当金	10,884	10,051
持分法による投資利益	71,091	53,795
補助金収入	45,470	75,853
その他	25,169	42,615
営業外収益合計	155,107	184,246
営業外費用		
支払利息	10,287	11,053
為替差損	31,191	152,688
その他	3,549	10,002
営業外費用合計	45,028	173,744
経常利益	869,701	1,283,993
特別利益		
固定資産売却益	190	2,414
特別利益合計	190	2,414
特別損失		
固定資産除売却損	834	10,730
投資有価証券評価損	411	—
会員権売却損	—	659
特別損失合計	1,245	11,390
税金等調整前四半期純利益	868,647	1,275,017
法人税、住民税及び事業税	289,749	495,778
法人税等調整額	57,268	△86,119
法人税等合計	347,017	409,659
四半期純利益	521,629	865,357
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,685	4,807
親会社株主に帰属する四半期純利益	526,314	860,550

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成28年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成29年1月31日)
四半期純利益	521,629	865,357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68,975	84,434
繰延ヘッジ損益	—	29,093
為替換算調整勘定	△46,002	63,209
退職給付に係る調整額	9,510	39,679
持分法適用会社に対する持分相当額	11,492	△51,225
その他の包括利益合計	△93,974	165,190
四半期包括利益	427,654	1,030,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	433,682	1,027,254
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,027	3,293

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年5月1日 至 平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	タイ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,303,025	3,141,121	1,108,437	492,088	20,044,673	40,574	20,085,248
セグメント間の内部売上高 又は振替高	452,479	45,266	24,941	17,586	540,274	7,761	548,035
計	15,755,505	3,186,388	1,133,379	509,674	20,584,947	48,335	20,633,283
セグメント利益又は損失(△)	132,063	507,395	38,684	△3,511	674,631	9,971	684,603

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	674,631
「その他」の区分の利益	9,971
セグメント間取引消去	75,019
四半期連結損益計算書の営業利益	759,622

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年5月1日 至 平成29年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	日本	米国	中国	タイ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,647,465	3,050,623	1,318,120	878,999	22,895,208	1,764	22,896,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,024,593	31,977	107,521	532	1,164,625	5,125	1,169,750
計	18,672,058	3,082,601	1,425,642	879,531	24,059,833	6,889	24,066,722
セグメント利益又は損失(△)	530,736	609,692	114,479	11,149	1,266,058	△5,065	1,260,992

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,266,058
「その他」の区分の損失	△5,065
セグメント間取引消去	12,498
四半期連結損益計算書の営業利益	1,273,491